

府民のつどい

災害に備える難病支援

～令和6年能登半島地震の教訓を踏まえて～



日時

2026年2月15日(日)
14:00～16:00(受付13:30～)

会場

大阪難病相談支援センター 研修室

(大阪市住吉区万代東3-1-46 大阪府こころの健康総合センター3階)

対象者

患者ご本人およびそのご家族、
支援者、関係者の方

会場参加

定員 30名

オンライン参加

定員 70名

参加費 無料



福井大学医学部 地域医療推進講座

山村 修 教授

人口減少社会が進む我が国では平時の防災訓練ですら実施困難で、難病支援の実現にはさらに高い壁が立ちはだかります。発災後に訓練ゼロから難病支援を組み立てるにはどうすれば良いのか。鍵は災害医療支援の仕組みを知ることにあります。阪神淡路大震災以来、災害医療支援の構図は大きな変化を遂げました。講演では令和6年能登半島地震における災害医療支援の仕組みを紐解きながら、難病支援ネットワーク構築の課題と手段を探ります。

●会場へのアクセス

大阪府こころの健康総合センター3階



大阪シティバス

「あべの橋」停留所(5,6番乗り場)から
「府立総合医療センター」バス停下車 徒歩1分



阪堺電気軌道上町線

「帝塚山4丁目」駅下車 徒歩7分



申込み

申込み期限 2月13日(金)

申込用
QR
コード

大阪難病相談支援センターのホームページ(<https://nanbyo.osaka/>)内の参加申込フォームからお申し込みください。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

問い合わせ

参加申込フォームをご利用にならない方は、大阪難病相談支援センターまでご連絡ください。

☎ 06-6115-7774 10:00～16:30 月～金(祝日除く)

✉ inform@nanbyo.osaka

主催 大阪難病相談支援センター／特定非営利活動法人大阪難病連／大阪府

大阪難病相談支援センターではメールマガジンを配信しています
配信をご希望の方はこちらから

